

2020年度 第7回定例理事会抄録

日時： 2021年3月20日（土）13:01～17:01

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、清水、藤井、三澤（一）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、梶原、小林、関本、高島（千）、谷、谷川、三沢（幸）（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席： 石橋、長井、伊藤（委員長）、高畑（班長）、安藤（辻・本郷税理士法人）、友田（内部SE）、宮井（事務長）、谷津、杉田、高島（紀）、遠藤（千）和久、茂木、（事務局）

I. 報告事項

1. 議事録

- 1) 2020年度第6回定例理事会（1月23日） 書面報告
- 2) 2020年度第3回定例常務理事会（2月20日） 書面報告
- 3) 「理事会の決議の省略」の方法による理事会議事録（3月3日） 書面報告

2. 会長専決事項

- 1) 会員の入退会について 書面報告
- 2) 2021年度休会申請について 書面報告
- 3) ワクチン接種活動支援について 書面報告
- 4) メスキュード医療安全基金からの寄付金の受け入れと用途について 書面報告
- 5) 2020年度第2回認定作業療法士の認定審査及び更新審査結果について 書面報告
- 6) 2020年度第2回専門作業療法士の資格認定審査（更新）結果について 書面報告
- 7) 2020年度第2回臨床実習審査結果について 書面報告
- 8) 2020年度 WFOT 認定等教育水準審査結果について 書面報告

3. 総務関連

1) 「理事会の決議の省略」の方法について（香山副会長・事務局長） 自署・捺印のうえ FAX もしくは PDF 添付メールで送っていただく同意書を作成した。今後、メール審議の際はこの様式で行いたい。

2) 2021年度定時社員総会議案書（2020年度事業報告・2021年度事業計画の初校） 書面報告

3) 協会活動従事者の傷害保険の見直しについて 書面報告

4) COVID-19 影響下における対面会議の禁止及び開催の基準／協会会議室の使用基準 (Ver.2) (山本副会長) 更新した Ver.2 の特徴は、対面会議とハイブリッド会議の開催基準を設けたことと、参加予定者の居住・勤務先の地域等の状況を追加したことである。

5) 2021 年度の事務局主任体制について 書面報告

4. 財務関連

1) 2021 年 1 月期の収支状況について 書面報告

2) 総会議案書に掲載する予算書の様式の変更について 書面報告

5. 教育関連

1) 第 56 回作業療法士国家試験問題について 書面報告

2) がんリハ研修・リンパ浮腫研修の運営委員選出の依頼について 書面報告

6. 制度対策関連

1) 2021 年度の認知症班の役割と活動について 書面報告

2) 令和 4 年度診療報酬改定に向けた精神科関連の課題整理 書面報告

3) ICF シンポジウム発表資料 書面報告

4) 介護保険領域における作業療法の課題検討のための意見交換会 (報告) 書面報告

5) 令和 3 年度介護報酬改定説明会の開催について 書面報告

7. 広報関連

1) 協会 Web サイトのアクセスログ (2021 年 1・2 月期) 書面報告

8. 国際関連

1) Quality Evaluation Strategy Tool (QUEST) マニュアル日本語版の完成について (大庭常務理事・国際部長、石橋 WFOT 委員長) QUEST マニュアルの日本語版が完成したので JAOT ホームページへ掲載する。また、今後の活用等について、教育部・学術部・国際部で検討を進めていく。

2) APOTRG 執行部会議報告 : 2021 APOTC フィリピン準備経過について (大庭常務理事・国際部長、石橋 WFOT 委員長) 2021 年の APOTC フィリピンは Airmeet を使用したオンラインで行う。

9. 特設委員会関連

1) 多発する多様な倫理問題の適切な処理と取り扱い組織等に関する検討委員会報告(太田監事・多発する多様な倫理問題の適切な処理と取り扱い組織等に関する検討委員長) 今後の倫理委員会のあり方等についての報告書を取りまとめた。

10. 活動報告等

- 1) 養成校への理事の派遣状況について 書面報告
- 2) 会長及び業務執行理事の2021年1・2月期活動報告について 書面報告
- 3) 協会各部署の2021年1・2月期活動報告について 書面報告
- 4) 渉外活動報告について 書面報告
- 5) 他組織・団体等の協会代表委員について 書面報告
- 6) 日本作業療法士連盟活動報告(2021年1月～2021年3月)について 書面報告
- 7) 2020年度第4回協会・連盟合同三役会議事要旨(案) 書面報告
- 8) 訪問リハビリテーション振興財団の動きについて 書面報告

11. その他

II. 審議事項

1. 2021年度定時社員総会について

1) 社員総会の招集について(香山副会長・事務局長) 審議要領のとおり2021年度定時社員総会を5月29日に招集したい。 →承認

2) 社員総会の開催方法について(香山副会長・事務局長、長井総会議事運営委員長) 代議員意見の尊重、総会の透明性、情報開示の機会確保の観点を踏まえ、①～④のいずれかの方法で社員総会を開催したい。 →多数決により③A型を承認

会場は、30名以上の参加人数ならば日経ホール、それ以下ならば協会会議室。 →承認

総会終了後に懇親会(名称は要検討)を開催する。 →承認

なお、開催方法③を選択したので、議長・副議長の選出が必要となる。

3) 社員総会が対面で行われない場合の選挙について(伊藤選挙管理委員長) 社員総会が対面で行われない場合の選挙の方法について、資料記載のとおり提案したい。 →承認

4) 社員総会にかかる議決権行使書の提出期限の変更について(伊藤選挙管理委員長) 今総会に限り、4月末に招集通知及び議案書を社員に発送することによって、議決権行使書の提出期限を1週間早めたい。 →承認

2. 永年会員制度の設計について(中村会長、香山副会長・事務局長) →取り下げ

- 3. 協会事務所 10 階フロアの解約について**（香山副会長・事務局長） 本年度、協会の 10 階フロアは COVID-19 の影響によりほぼ使用しなかった。今後も Web の研修会や会議を推奨するため、10 階フロアを解約したい。 →承認
- 4. 今後のシステム開発について**（香山副会長・事務局長）
- 1) 2020 年度決算の黒字分のうち、2 億 5,000 万円を二次システム開発費用として積み立てる。 →承認
 - 2) 長期的対応の開発に当たっては新たにコンペを実施して業者選定を行う。 →承認
- 5. 事例報告登録制度の事例受付の一旦停止について**（藤井常務理事・教育部長） 本年 9 月末を目途に、事例報告登録制度の事例受付を停止したい。 →承認
- 6. 第 55 回日本作業療法学会（仙台）の開催形態及び予算案について**（清水常務理事・学術副部長） COVID-19 の感染状況の見通しが立ちにくいいため、既に承認を得ていたハイブリッド開催を取りやめ、ハイフレックス開催（2021 年 9 月 10 日、11 日の 2 日間 Web 上でのライブ+会期終了後 1 カ月間のオンデマンド）としたい。 →承認
- 7. 2021 年度予算案の修正について**（岡本（佳）理事） 第 55 回日本作業療法学会の開催形態の変更に伴い、全体予算は収支差額 891 万円の黒字予算となる。 →承認
- 8. 生涯教育制度の改定について**（藤井常務理事・教育部長、高畑生涯教育制度検討プロジェクト班長）
- 2 年目及び 5 年目までの研修・教育時間数を検討し、提案したい。 →承認
- 従来は 5 年目までのラダーを示していたが、10 年目までのラダー案を作成した。 →3 月末まで追加意見を募集、継続審議
- 9. 2021 年アジア作業療法士協会交流会の開催方法と議題について**（大庭常務理事・国際部長） 開催方法について各国にアンケートを行った結果、Zoom で開催することとした。午前は役員等のクローズドで行い、午後は協会員も参加するオープンで行う。 →承認
- 10. 海外研修助成制度の創設について**（大庭常務理事・国際部長、池田理事・国際副部長） 2021 年度の募集要項・規程集・手引き案が完成した。2023 年度は 2021 年度を踏まえて見直しを行う期間とし、2024 年度から本格運用を行いたい。 →承認
- 11. 今後の協会組織体制：課題別検討スケジュールについて**（香山副会長・事務局長） 各部署の業務分掌の整備・見直し、副会長・常務理事の担当職務（領域）と必要数、各部署の構成員、定款・諸規程の改定について、今後の検討のスケジュールを提案する。 →承認

12. 諸規程の整備について

1) 定款施行規則（改定案）（香山副会長・事務局長） 協会組織全体の改編に先立ち、2021年度より生活環境支援推進室、MTDLP室を設置し、活動を開始するため、定款施行規則にそれぞれの業務分掌を定めた。→生活環境支援推進室の業務分掌の(1)「福祉用具・住宅改修等」の「等」を削除のうえ承認

2) 日本作業療法学会における緊急時対応の手引き（改定案）（清水常務理事・学術副部長） ハイブリッド開催や Web 開催の場合の未発表演題の取り扱い等について定めた。→承認

3) 海外研修助成制度規程及び細則（新規）（大庭常務理事・国際部長） 海外研修助成制度の創設に当たり、根拠となる規程及び細則を作成した。→承認

4) 在宅勤務規程（新規）（香山副会長・事務局長） →取り下げ

13. 特別表彰審査結果について（山本副会長・表彰審査委員長） 2021年の特別表彰の対象者を柴田八衣子氏としたい。→承認

14. 監事候補者の理事会推薦について（中村会長） 理事会推薦の監事候補者として2名を求められている。1名は岩瀬義昭氏を推薦したい。もう1名は未定なので、候補を挙げてほしい。→承認

15. その他

（小林理事・白書副委員長） 社会状況を鑑み、白書のアンケートをワーキンググループのメンバーに再度精査してほしい。

（香山副会長・広報部長） 機関誌3月号の特集「忘れないために」に東日本大震災から10年のまとめが掲載されている。協会としての総括なのでご一読いただきたい。

（山本副会長、宮井事務長） OT協会・PT協会合同のコロナ禍での病棟支援が評価され、メスキュード医療安全基金からそれぞれの協会に100万円ずつ寄付したいという申し出があり、会長専決で受け入れを承認し、手続中である。

以上